

ロルフ・エクロート

三菱自動車工業株式会社

代表取締役社長兼最高経営責任者(CEO)

1966年にダイムラーベンツ社入社。乗用車部門で品質保証を担当。その後、乗用車部門コンポーネント生産担当のプロジェクトリーダーや、乗用車部門社長補佐、国際販売・乗用車マーケティング担当部長などを歴任。

1992年から1996年にかけては、トラック・バスを製造するメルセデスベンツ・ド・ブラジル社社長として、巨額の損失に苦しむ同社を収益力のある会社に再生し、1998年からは、ダイムラー・クライスラーグループの鉄道部門であるアドトランツ社最高経営責任者として同社の事業再建を手がけた実績をもつ。

2001年1月には三菱自動車(株)の取締役執行副社長兼乗用車部門の最高責任者に就任。

自動車業界での業績は36年間に及び、ターンアラウンドのスペシャリストとしてドイツ国内のみならず世界的に高い評価を受けている。

ドイツのボッフム大学で機械工学を専攻。

大のサッカー好きとして知られ、学生時代は選手として活躍。自動車レースとゴルフが趣味。夫人と共に都内在住。

略 歴 書

- 1.氏名: ロルフ・エクロート (Rolf Eckrodt)
- 2.生年月日: 1942年6月25日
- 3.学歴: 1966年 ボッフム大学(ドイツ) 機械工学修士号取得
- 4.要職: 1993年~1996年 在ブラジル ドイツ商工会議所副会頭
 1993年~1996年 在ブラジル ドイツ領事館名誉領事
 1999年~2000年 ヨーロッパ鉄道業界連合(UNIFE)会長
 1999年~2000年 在ポツダム ブラジル名誉領事
- 5.職歴:

 1966年4月 ダイムラー・ベンツ社入社、乗用車部門品質保証担当

 1968年 同社、乗用車部門マネージャー

 1981年 同社、乗用車部門コンポーネント生産担当プロジェクト・リーダー

 1983年2月 同社、乗用車用アクスル生産担当バイス・プレジデント

 1986年4月 メルセデス・ベンツ社、乗用車部門社長補佐

 1987年9月 ダイムラー・ベンツ社、乗用車コンポーネント部門企画生産担当部長

 1990年1月 メルセデス・ベンツ社、乗用車部門国際販売・マーケティング担当部長

 1992年5月 メルセデス・ベンツ・ド・ブラジル社社長

 1996年8月 アドトランツ社 (ABB ダイムラー・ベンツ トランスポーターション社)
 最高経営責任者代理(Deputy CEO)兼独アドトランツ社取締役会会長

 1998年12月 ダイムラー・クライスラー・レール・システムズ社(アドトランツ社)
 社長兼最高経営責任者(CEO)

 2001年1月 三菱自動車工業株式会社
 取締役執行副社長兼最高執行責任者(COO)

 2002年6月 同社、取締役社長兼最高経営責任者(CEO)